

# 統合協議会だより 第9号

発行 大川中学校・大川南中学校統合協議会、三又中学校・大川東中学校統合協議会

校章作成委員会や制服検討委員会の協議経過をお知らせします。

## 1. 校章について

第2回校章作成委員会が8月3日に開催されました。

前回の会議で、公募により集まった作品の中から、桐英中、桐薫中それぞれ候補を3案に絞り込んでおり、第2回会議では、最終選定を行いました。最終選定は桐英中と桐薫中に分かれて、作者の住所・氏名を伏せたまま、案に順位（優劣）をつける得点式投票により行いました。（1番よいと思うものに3点、以下順に2点、1点を与える。）

また、7月に中学校の教職員と生徒を対象に実施したアンケートの結果は投票後に開示し、その結果も加味しながら最終案を選びました。

校章の原案として選ばれたのは次の2点です。

大川桐英中学校



大川市 西 天 さん 14歳

〈デザインに込めた想いやモチーフ〉

大川市の花「カンナ」をモチーフにして書きました。

カンナの花言葉の中に、「快活」という言葉があります。桐英中学校の生徒みんなにも、その言葉の意味のように「明るくいいき」と楽しい学校生活を送ってほしいという思いをデザインに込めました。

大川桐薫中学校



大川市 江頭 君哉 さん 15歳

〈デザインに込めた想いやモチーフ〉

大川市の木である桐の葉を、大川の市章にあるように羽ばたく感じに目立たせました。中央のプレートは盾（規律）、トロフィー（栄光）をイメージしました。

大川のまちが大好きなので、今後も発展していくように下の桐の葉をバランスよく繁らせました。

選ばれた校章の原案は、校旗や印刷物などに使いやすくするため、補作を行います。補作者は、大川市立清力美術館の元館長で、グラフィックデザイナーの龍 由美子さんをお願いすることになりました。



## 2. 制服について

統合中学校の制服についても、校章と同じく、小委員会を作って検討していくこととしています。

第1回制服検討委員会は、8月7日に開催されました。

委員の互選により、大川桐英中学校制服検討委員長は 岡 喜文 校長（大川南中）、同委員会事務局は 中村 和滋 先生（大川中）、大川桐薫中学校制服検討委員長は 伊藤 和廣 校長（三又中）、同委員会事務局は 川村 和也 先生（大川東中）が務めることとなりました。

協議の経過は次のとおりです。

### ①制服決定までの流れについて

制服検討委員会の役割と決定までのスケジュールを確認しました。

＜制服検討委員会の役割＞

1. 情報収集
2. 新制服基本コンセプトの決定
3. 制服メーカーの決定
4. デザイン、素材等の決定
5. 内外に向けての発表
6. 関係者への連絡

＜決定までの大まかなスケジュール＞

- 第1段階 ・教職員、保護者等の意見聴取 ・制服の基本コンセプト固め  
・制服展示会（コンペ）参加メーカー検討
- 第2段階 ・メーカーへの試作品および資料提出依頼 ・展示会（コンペ）の実施
- 第3段階 ・メーカー（製品）絞込み ・メーカー決定  
・具体的な素材、デザイン、仕様の検討  
・細部（ワッペン、ボタン等）の検討 ・最終見本作製 ・新制服の承認

制服検討委員会では、今年度内に第3段階まで終了することを目標にすることとしました。

### ②アンケートについて

制服検討委員会における選定の参考とするため、制服に関するアンケートを実施することが決定しました。

対象は中学校教職員、中学校保護者、中学校生徒、小学校6年生～4年生の保護者とし、それぞれ異なる質問内容とします。中学校保護者と中学校生徒には現在の制服について、小学校保護者には新しい制服について、中学校教職員には両方について尋ねることとしました。

### ③選定方針について

新しい制服を選定するにあたっては、制服メーカーに試作品を作ってもらい、そのサンプルを見て検討していくことを想定しています。

試作品の製作を依頼するためには、どういった制服を希望するかという基本コンセプトを提示することになります。その基本コンセプトについては、他市の例を参考にしながら、また、アンケートの結果を見て、次回の会議で話し合うことになりました。

次回の統合協議会（全体会）開催は、11月14日（水）です。

（文化センター2階 洋会議室 19:00～）

大川中・大川南中統合協議会事務局 大川中学校 TEL: 87-2540  
三又中・大川東中統合協議会事務局 大川東中学校 TEL: 87-2817  
大川市教育委員会 学校教育課学校再編係 TEL: 85-8004（直通）